

椎茸業界を根本から覆す

イノベーションは奥出雲発

和久利 裕一  
わくり ゆういち  
島根県奥出雲町出身  
菌床ホダ木の製造

転職活動をしていたとき、せつかつなら頑張っている地元企業に入って働きたいと思い、入社しました。自社開発の椎茸「雲太」は美味しく、地元でも評判です。今は椎茸の菌床ホダ木の製造を担当しています。椎茸がうまく育つくれるよう品質管理や工夫が必要ですが、先輩たちに教えてもらいながら、楽しく仕事に取り組んでいます。

休日は、地元で小中高と取り組んできたホッケーに今も汗を流します。社会人チーム「セルリオ島根」の一員としてたまに試合にもでます。奥出雲は世代を越えてホッケーでも繋がれるのが、心強いですね。

## — この仕事の魅力や、やりがいを教えてください？

生き物…「菌」が相手の仕事なので、昨日と同じことではない、というのが面白いですね。気温、湿度、栄養の組み合わせなど、常に考え、手を加えながら、農家さんにいいホダ木を届けたいと思いながら作業しています。育った椎茸は、とてもかわいいですよ。他にはない、大きくて食べ応えがあり味もよいブランド椎茸「雲太」は、全国の方に自信を持ってお勧めできる奥出雲の名産です。



椎茸が育つ菌床ホダ木の状態を確認する

## ❁ 企業理念

社員 生産者 会社 顧客 地域の五方よし

元は奥出雲町の椎茸生産者のためにつくられた第三セクター。地域のニーズを受け、経営を徐々に拡大。その根幹には関わる人々を幸せにするという理念があります。

## ❁ 企業の特徴や魅力

ブランド椎茸「雲太」が変えた  
きのこ業界の常識

スーパーに並ぶ椎茸は、産地は問わず安定的に供給されることが求められていました。この常識を変えるべく、自社品種「雲太」を開発。ブランド化し、他の椎茸とは異なる値段、流通を獲得。今では栽培する椎茸はほぼ全て「雲太」に切り替え、全国に出荷しています。椎茸のほか、エリンギ、舞茸等の栽培・研究や加工品の製造も行っています。

## ❁ 求める人材像

自分で考え、行動できる人

人の意見を鵜呑みにせず、自分の頭で考え、試行錯誤しながら、前へ進んでいける人にぜひ来てほしいですね。いろいろな意見が出やすい風通しのよい職場で、自分なりのチャレンジをしてほしいです。

## 代表者からメッセージ

パート・アルバイトも含めると約160人の大所帯ですが、子育てや介護など家庭の都合に配慮し、従業員一人一人が働きやすい勤務形態を選ぶことができます。同一労働、同一賃金なので安心して働けます。若者男女、どなたでも働ける職場ですので、まずはぜひお問い合わせください。

主力の「雲太」の他、新商品も開発中です。ここ奥出雲から、きのこ業界に新しい風を吹かせていきましょう。

## ❁ 採用情報

- \* 採用窓口  
0854-54-2150
- \* 仕事内容  
きのこの開発・栽培・販売
- \* 学歴・必要な経験等  
不問
- \* 必要な免許や資格等  
不問
- \* 選考方法  
書類選考・面接

OKUIZUMO  
島根県奥出雲町

奥出雲町まち・ひと・しごとセンター 奥サポ 発行  
TEL 0854-54-0022 FAX 0854-54-0032

## ▶ Company DATA

〒699-1513 島根県仁多郡奥出雲町三沢98-3  
TEL: 0854-54-2150 FAX: 0854-54-2151  
<https://oishiitake.com/>

【事業内容】  
菌床椎茸・舞茸・エリンギ、水耕野菜の栽培及び販売 加工食品の開発、製造、販売  
【従業員数】160人  
【創 立】1992(平成4)年

